平成30年度

中学校・義務教育学校（後期課程）

学校給食事業計画書及び収支予算書

公益財団法人 神戸市スポーツ教育協会

（一般財団法人 神戸市学校給食会）

はじめに

神戸市では、中学校、義務教育学校後期課程（以下「学校」といいます。）の給食用食材調達等の事業については、「一般財団法人　神戸市学校給食会」を設立し、平成30年9月から(公財)神戸市スポーツ教育協会から事業移管することとされています。

このため、平成30年度事業計画及び予算については、本来この2団体別々に、8月までの5月間と9月以降の7月間を区別するところですが、給食用食材調達等事業は年間を通じ切れ目なく実施しますので、あわせて報告します。

Ⅰ　事業計画書

1. 基本方針

学校給食を通じて、児童及び生徒の心身の健全な発達に資し、かつ、市民の食生活の改善に寄与することを目的に、神戸市教育委員会の指導助言のもと、安全・良質な学校給食用食材を供給するほか、食育・地産地消の推進等事業を実施します。

2. 事業期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日

3. 事業概要

（1）趣　旨

協会は、給食用食材調達業務等の効率化、安定化を図るため、中学校長・教育委員会から「給食資材の確保及び経理業務」を受託し、教育委員会の指導・助言のもと、学校給食事業を実施する。

（2）根拠法令等

学校給食法、食品衛生法、食育基本法

＊(公財)神戸市スポーツ教育協会に関する事項は文部科学省通達で規定

○学校給食会を活用し、学校給食用食材の共同購入を促進する。

（3）学校給食用副食食材の調達

教育委員会作成の基準献立及び「中学校及び義務教育学校給食用食材の調達等に関する協定書」に基づき、実施日毎の給食人員を確認のうえ、納入品目及び数量を算出し、安全で良質な登録食材（副食）を、納入業者から廉価で安定的に調達し、調理業者及び中学校に納品する。

①献立回数・・・193回

②学校数・・・・82校

③調理等業者・・4社

（４）学校給食費の経理

協会が給食費の受納・納入業者への支払い事務を担当することにより、学校の給食事務の軽減化を図り、併せて、基準給食に係る経理事務を全市統一して処理することにより、学校給食の適正な運営を確保する。

①中学校給食費を原資に、給食用食材を調達し、調理等事業者、中学校（飲用牛乳）に納入する。

②年度分の学校給食会計予算・決算を教育委員会及び中学校長会に報告する。

（５）学校給食費

１食 300 円

（６）給食用副食食材の安全管理

①給食食材の検査

協会調達の給食用副食食材の安全と食品内容の適正を期するため、細菌・残留農薬・添加物及び成分の検査を行う。

＊検査予定／　定例検査延 200 品目・700 項目及び残留農薬等随時検査

②放射能対策

放射能対策として、神戸市に協力し「放射能検査」を行う。

加工品／11 回/年、野菜類/7 回/年　実施予定

＊野菜類について、４回/年　保健福祉局が実施予定

＊牛乳について、３回/年　教育委員会が実施予定

③製造工場等への立ち入り検査

衛生管理の専門事業者とともに製造工場等への立ち入り検査を行い、製造過程からの衛生監視を実施する。

（７）　業務の効率化

①給食管理システムの改善により、業務のさらなる効率化を図る。

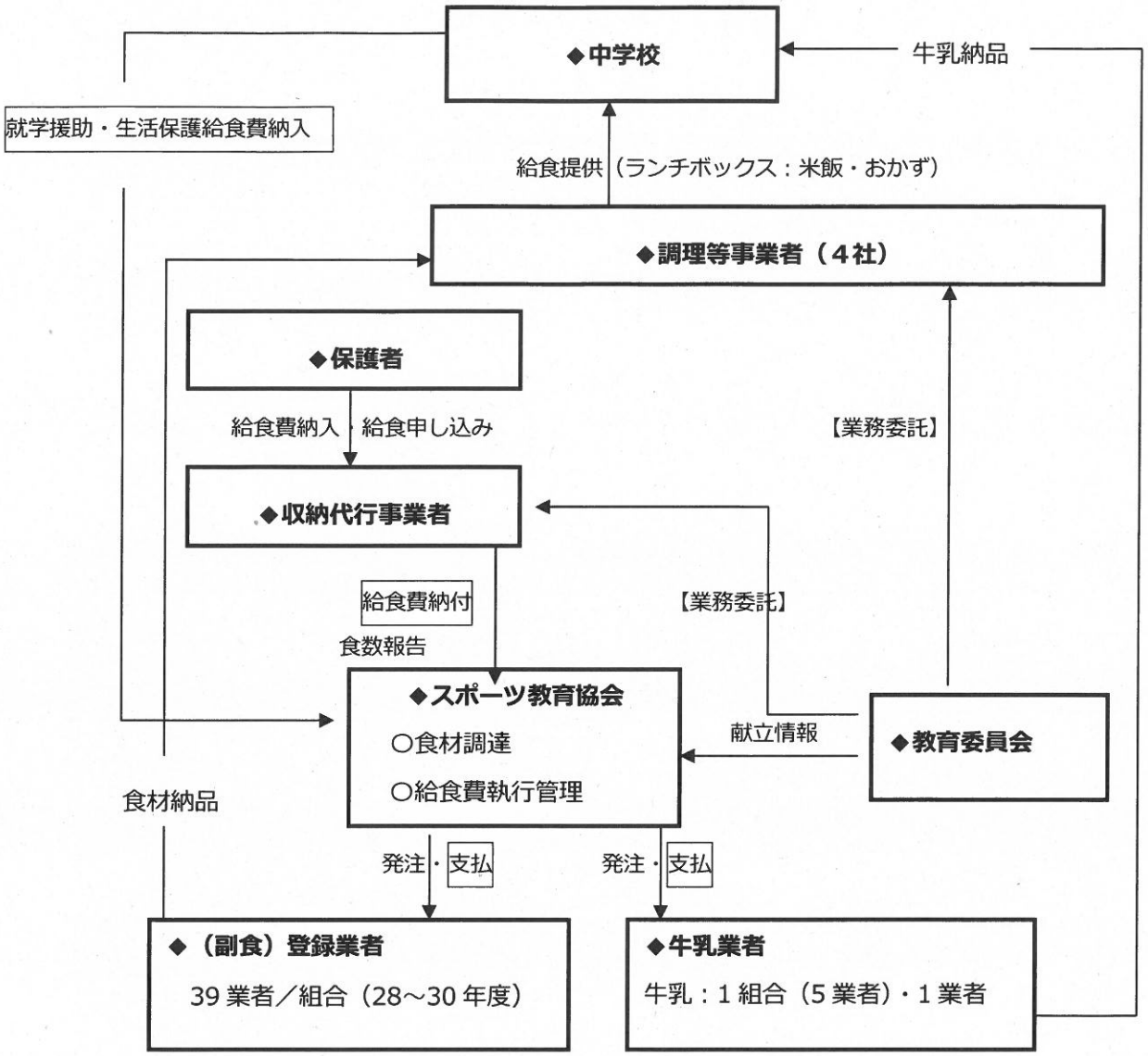
②食材の流通、価格の変動等の情報を的確に把握することにより、業務の円滑な運営に努める。

（８）食育・地産地消の推進

企業による出前講座等を実施するほか、市内産生鮮野菜等の利用促進、市内産野菜を活用した加工品を提供することにより地産地消の推進を図る。

■中学校給食

（1）給食費と食材の流れ



注）①主食は全て米飯です。米は、県体協が調理等事業者からの発注を基に供給。

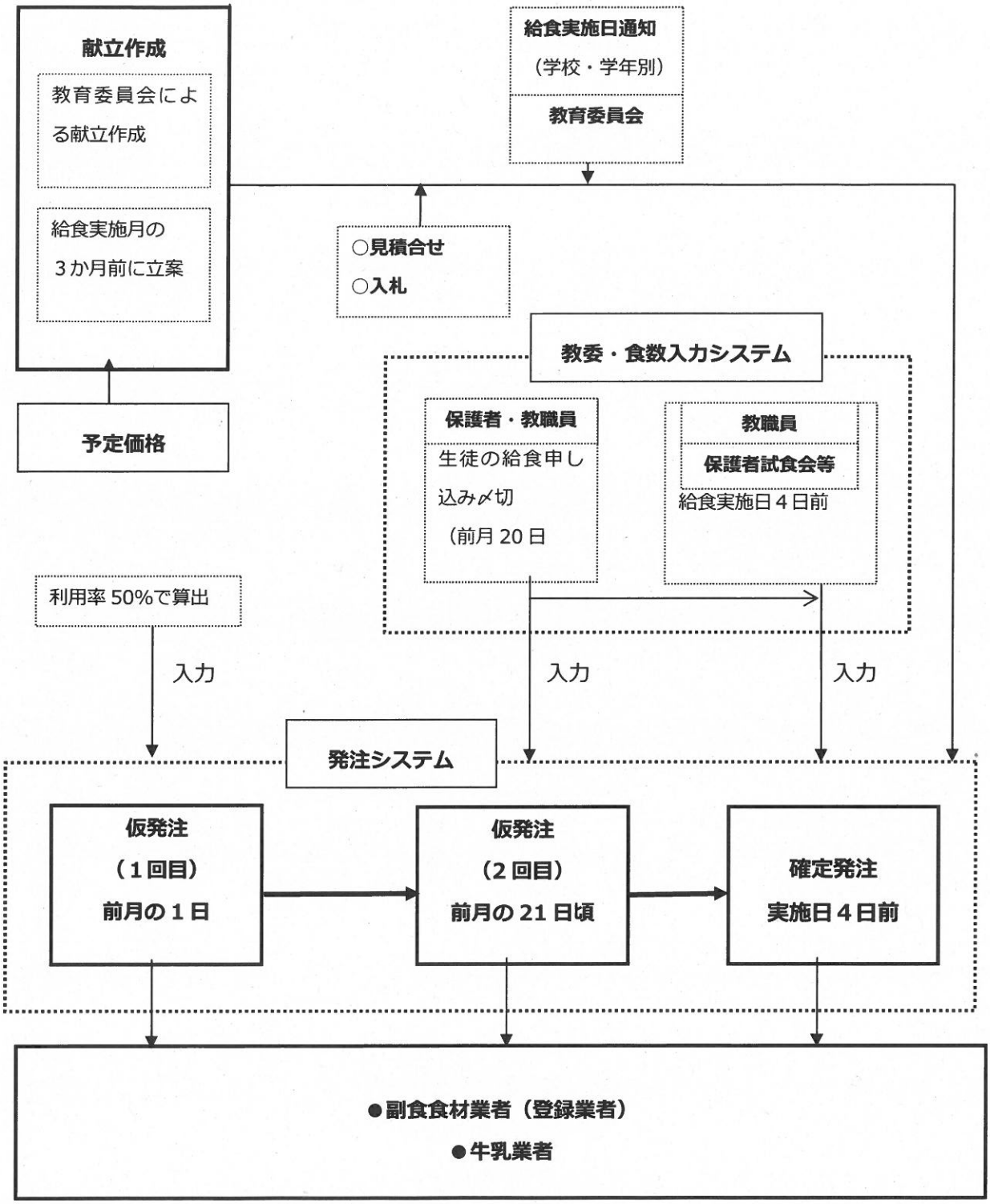
②牛乳（飲用用・調理用）は、兵庫県知事の指定牛乳業者が各学校に供。

③給食費は収納代行会社から振り込まれるが、就学援助、生活保護費の給食費や試食会の給食費は中学校から納付。

＊協会と中学校、スポ協との間で、食材調達協定書を締結。

＊協会と調理業者との間で、食材の納入に関する協定書を締結。

（2）献立作成から食材発注まで



Ⅱ. 収支予算

1. 事業費会計

(1)収入の部　　(単位:千円)

科目	当年度予算原額	前年度予算原額	増減	摘要
学校納付金	878,850	971,448	△ 92,598	(37,800人×50%×155回)(食数)×300円
雑収入	0	0	0	
収入合計	878,850	971,448	△ 92,598	

(2)支出の部　　(単位:千円)

科目	当年度予算原額	前年度予算原額	増減	摘要
①食材購入費	838,777	928,095	△ 89,318	
②食品検査費	900	900	0	
③食材輸送費	6,542	6,780	△ 238	
④租税公課(施設使用料)	1,871	1,897	△ 26	
⑤繰出金	26,366	29,143	△ 2,777	食数×9円
⑥支払手数料	0	136	△ 136	
⑦食材補償費	0	0	0	
⑧事務手数料	4,394	4,497	△ 103	食数×1.5円
支出合計	878,850	971,448	△ 92,598	

2. 運営費会計

上記事業費会計の支出の部「⑧事務手数料」と「市からの補助金」を学校給食事業の運営費(事務費)に充てています。

(1)収入の部　　(単位:千円)

科目		当年度予算原額	前年度予算原額	増減	摘要
学校納付金		4,394	4,497	△ 103	事業費会計より繰入
市補助金		9,234	9,233	1	
	人件費補助	8,845	8,844	1	人件費
	システム負担金	389	389	0	システムに係る教委負担金
収入合計		13,628	13,730	△ 102	

(2)支出の部　　(単位:千円)

科目	当年度予算原額	前年度予算原額	増減	摘要
運営費	13,628	13,730	△ 102	人件費、物件費等